

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2021年 36週 (9月2週 9/6~9/12)

2021年 8月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

ヘルパンギーナ、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(16)、新型コロナウイルス感染症 (7,723)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(5)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(10)

◇2021年8月報

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1~3)【愛知県緊急事態措置】実施中

9月9日、国において、9月12日までとされていた緊急事態宣言の期間延長が決定されたことを受け、国・基本的対処方針等に基づき、本県における感染防止対策として、引き続き「愛知県緊急事態措置」を実施することを決定しました。

県民の皆様には、

- 「① 不要不急の行動の自粛」
- 「② 県をまたぐ不要不急の移動自粛」
- 「③ 高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④ 基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤ 飲食店等に対する休業要請又は営業時間短縮等の要請」
- 「⑥ 飲食店等以外の営業時間短縮等の要請及び働きかけ」
- 「⑦ 業種別ガイドラインの遵守等」
- 「⑧ テレワークの徹底等」
- 「⑨ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策」
- 「⑩ 屋外照明の夜間消灯」

その他

- 「⑪ イベントの開催制限等」
- 「⑫ 行事等での対策」
- 「⑬ 学校等での対応」

をお願いしています。

- 「緊急事態宣言」の期間延長にあたり「県民・事業者の皆様へのメッセージ」の発出について

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者 (9月12日報道発表日分まで) は、前週から7,723名増加し、累計は99,909名です。

- 発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き (第5.3版、8月31日改訂)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000829137.pdf>

新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト (愛知県)

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

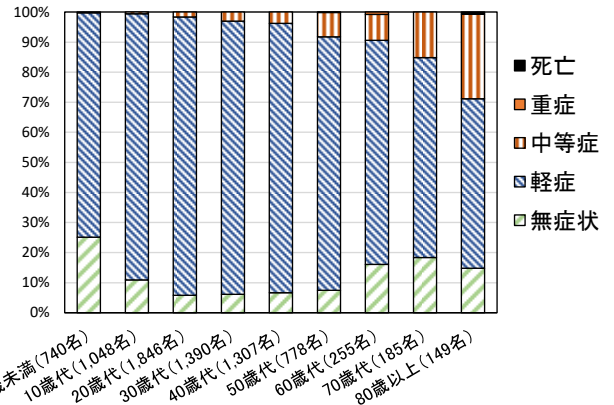


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年代別・重症度 (各自治体報道発表資料に基づく、調査中除く、36週)

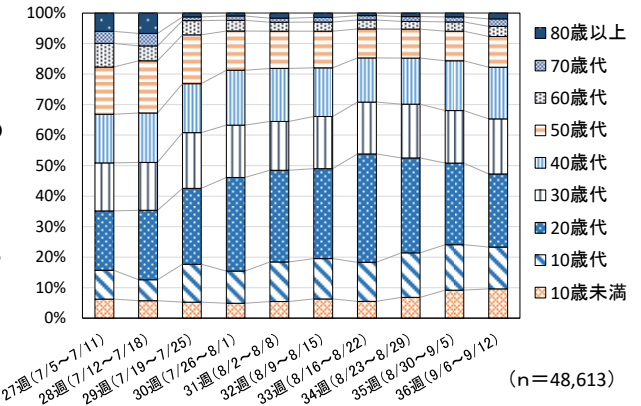


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合 (27~36週別、7月5日から9月12日報道発表分まで)

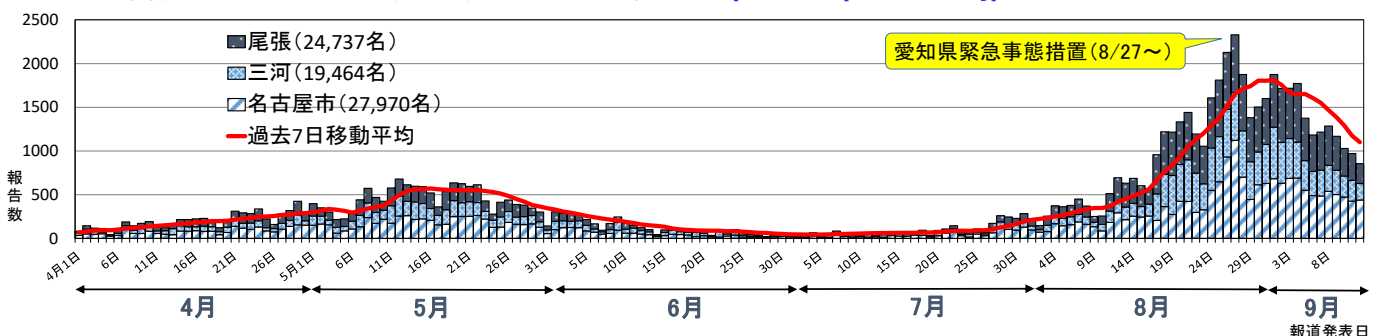


図3 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数(居住(県外等除く)地区別、4月1日から9月12日報道発表分まで)

病原体検出情報 —2021年疾患別ウイルス検出速報— (2021年9月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻疹・風しん
								2021/2022シーズン	2020/2021シーズン	
患者数	25(1)	1	-	-	-	6(1)	7	-	2	5
NV-GII	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	17	1	-	-	-	2	4	-	1	2
陰性	7	-	-	-	-	4	3	-	1	3

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2021/2022シーズン(21年9月~)及び2020/2021シーズンの結果

**麻疹・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略:ウイルス名
NV:ノロウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- ヘルパンギーナ 少数ですが、認めています。 【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- ヘルパンギーナ 続発中 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 特に流行りものはなく落ち着いています。 【扶桑町 医療法人tsukushi つくしこどもクリニック】
- ヘルパンギーナ 2人 【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 今週も静かな外来でした。 感染症はありません。 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 9月に入ってから外来が閑散としています。 【春日井市 春日井市民病院】
- 2歳男 アデノ、RS混合感染 【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 水痘症 1名 【南知多町 医療法人大岩医院】
- ヘルパンギーナ 6名 ヘルパンギーナが増えてきました。 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- ヘルパンギーナが増えてきました。 RS ウイルスも散発です。 10歳男 病原性大腸菌O1 5歳女 サルモネラ 【岡崎市 花田こどもクリニック】
- COVID-19 4名 【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- 7歳男 カンピロバクター 11歳男 サルモネラ疑い 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- *Plesiomonas shigelloides* サルモネラ菌O4 1名から2菌 【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2021年9月15日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2021年36週報告数			2021年総計(1～36週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	7	2	2	331	68	107
豊田市				27	5	7
豊橋市	1		1	55	8	26
岡崎市				20	2	7
一宮市※1	1		1	37	9	13
一宮※2				15	5	2
瀬戸				59	12	16
半田	2	1		23	5	7
春日井				58	14	13
豊川				24	3	4
津島				47	6	9
西尾	1	1		27	6	4
江南				20	11	2
新城				2		
知多	1			35	6	9
清須※3	3	2		32	8	6
衣浦東部				57	9	15
合計	16	6	4	869	177	247

※1 2021年4月1日から一宮市中核市移行に伴い新設。

※2 2021年3月31日まで一宮市、稲沢市を所管。一宮市中核市移行に伴い廃止。

※3 2021年4月1日以降は稲沢市を所管に追加。

新型コロナウイルス感染症

● 新型コロナウイルス感染症

報告数（36週：9月6日～9月12日 報道発表日）

居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	290	397	937	609	533	321	109	87	72	3,355
一宮市	35	66	96	61	95	71	19	12	14	469
岡崎市	27	40	55	41	51	25	14	5	5	263
西尾市	25	28	60	48	41	31	4	3	3	243
春日井市	22	32	42	49	46	28	11	5	7	242
豊田市	20	42	52	48	34	24	7	5	2	234
豊橋市	39	27	34	49	26	14	7	3	3	202
安城市	19	28	48	35	29	23	10	6	1	199
小牧市	16	19	45	32	29	12	4	3	1	161
あま市	20	20	45	16	28	23	2	5	1	160
刈谷市	17	31	29	25	20	11	4	1	1	139
知立市	14	19	21	20	23	11	2	2	1	113
稲沢市	8	19	17	14	22	9	6	5	6	106
碧南市	12	20	11	27	23	8	1	1		103
東海市	18	13	19	14	11	11	3	4	1	94
知多市	14	11	13	26	10	8	6	1		89
津島市	7	9	23	19	15	8	1	2	1	85
半田市	11	14	13	19	19	4	5			85
北名古屋市	4	10	11	9	22	11	2	1	4	74
海部郡大治町	7	9	20	14	11	8	2	1		72
海部郡蟹江町	6	6	16	14	11	5	1	2	11	72
豊川市	3	14	15	8	18	9	4	1		72
愛西市	5	8	20	13	13	5	2	2	1	69
瀬戸市	7	7	8	17	13	6	3	5	1	67
みよし市	3	16	14	9	15	6	2			65
高浜市	1	10	13	13	14	7	3		1	62
江南市	7	12	7	9	13	9	2	1		60
弥富市	7	13	8	8	11	7	1	3	1	59
長久手市	6	14	9	12	7	6		1		55
清須市	6	9	12	8	12	4	1	1		53
日進市	6	9	9	10	6	7	2	2	1	52
豊明市	4	12	12	7	9	1	2	2	1	50
額田郡幸田町	4	6	13	9	14	2	1			49
大府市	3	9	15	7	7	2		3	2	48
知多郡東浦町	9	11	7	8	6	3	3			47
蒲郡市	10	2	15	4	8	4	4			47
尾張旭市	3		10	11	9	4	1	4	2	44
常滑市	5	5	8	11	5	4		2	3	43
岩倉市	2	7	10	9	4	3	2	1		38
知多郡武豊町	3	3	12	6	1	3		2	1	31
犬山市	1	5	4	3	11	3		1		28
丹羽郡扶桑町	1	1	3	1	4	4		1	1	16
新城市	7	2	1	4	1					15
知多郡阿久比町	2	4	2	2	2	1	1			14
愛知郡東郷町	1	1	5	2	1	2				12
知多郡美浜町		5	4	2	1					12
田原市	2	6		2	1	1				12
海部郡飛島村	2		3	3	2	1				11
知多郡南知多町		1	1	1		2	2			7
西春日井郡豊山町	2		1	1		2				6
丹羽郡大口町		1	1	1		1				4
県外等		1	4	3	2	5				15
合計	743	1,054	1,853	1,393	1,309	780	256	186	149	7,723
35週（8/30～9/5）	1,060	1,724	3,102	1,992	1,887	1,129	353	187	149	11,583
34週（8/23～8/29）	837	1,788	3,807	2,163	1,848	1,159	319	191	140	12,252

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	岡崎市	54歳	男	肺炎型	国内
2	瀬戸	87歳	男	肺炎型	国内

● アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	岡崎市	66歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内
2	豊川	67歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	80歳	男	手術部位感染	国内	無
2	豊田市	74歳	男	以前からの保菌	国内	無
3	瀬戸	72歳	男	その他	国内	無
4	江南	59歳	女	医療器具関連感染	国内	無
5	衣浦東部	76歳	男	以前からの保菌	不明	無

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	78歳	男	国内
2	豊田市	78歳	女	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	津島	95歳	男	不明	国内

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	江南	79歳	女	無	国内

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	23歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	47歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	53歳	男	早期顕症	不明	不明
6	名古屋市	54歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	36歳	男	早期顕症	性的接触	不明
8	瀬戸	59歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	春日井	26歳	女	無症候	性的接触	国内
10	清須	29歳	女	早期顕症	性的接触	国内

2021年8月報

(2021年9月14日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

8月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2020～2021年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2021年8月			2021年	2020年
	愛知県 (名古屋を除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0
二類 (7)	結核	49 (12)	39 (12)	88 (24)	832 (237)
新型インフルエンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症	16,717	9,372	26,089	63,104
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	1 (0)	1 (0)	19 (4)
	腸管出血性大腸菌感染症	20 (3)	11 (2)	31 (5)	106 (18)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	4
	A型肝炎	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1
	チクングニア熱	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	1
	デング熱	0	0	0	1
	日本紅斑熱	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	1
	マラリア	1	0	1	1
	レジオネラ症	3	5	8	72
五類 (24)	アメーバ赤痢	0	2	2	20
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3
	内訳 B型	0	0	0	3
	内訳 その他	0	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	11	4	15	102
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	2
	急性脳炎	2	0	2	17
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	7
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	0	3	47
	後天性免疫不全症候群	1	6	7	68
	内訳 無症候性キャリア	1	4	5	42
	内訳 AIDS	0	2	2	24
	内訳 その他	0	0	0	2
	ジアルジア症	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	1	15
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	3	8	76
	水痘 (入院例に限る。)	2	1	3	11
	梅毒	14	13	27	230
	内訳 無症候	6	5	11	66
	内訳 早期顕症	8	8	16	158
	内訳 晩期顕症	0	0	0	4
	内訳 先天梅毒	0	0	0	2
	播種性クリプトコックス症	1	2	3	7
	破傷風	0	0	0	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
	百日咳	0	6	6	36
	風しん	0	0	0	0
	麻しん	0	0	0	1
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	0	1	1
	総 計	16,831	9,465	26,296	64,772
					19,676

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2021年8月			2021年 累計		2020年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
				合計	合計	合計	合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	35	88	123	1,015	1,338
		女	45	21	66	507	704
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	12	14	26	240	340
		女	21	17	38	238	317
	尖圭コンジローマ	男	5	14	19	175	298
		女	9	0	9	47	76
淋菌感染症	男	22	69	91	705	735	
	女	7	7	14	83	100	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		70	2	72	566	863
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		3	1	4	23	55
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1	3

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2021年8月			2021年 累計		2020年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
エキノкокクス症の犬	0	0	0	2		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2021年36週(2021年9月6日～2021年9月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症定点	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	厚法(※)第14条第1項に規定する 生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	0	52	15	113	292	6	4	0	47	207	8	0	6	1	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	0	31	9	102	207	3	3	0	29	111	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		21	6	11	85	3	1		18	96	4		4							
瀬戸	9	9	2	3	1	3		5	2	67	7				4	2										
津島	7	7	2	2	1	2			1		29				1	7	1									
清須	8	8	2	2						3	7				2	2										
一宮市	12	8	2	3	1	2				2	7				3	6			1							
春日井	9	9	2	3	1	3		6	3	5	2					11	1			1						
江南	6	6	1	2		2		1		3	12				2	17										
半田	6	6	1	2	1	1		4			15	1			1				1							
知多	7	7	2	2		3		1	1		4				3	7										
岡崎市	11	7	2	4	1	2		1		1	27	1	1		4	14										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		7	2	10	9				4	24	1									
西尾	5	5	1	2	1			2		2	10	1														
豊田市	9	9	2	4	1	2		2		2	29				4	7	1									
豊橋市	12	8	2	4	1	2				2	31		1		1	11										
豊川	9	8	1	2	1	1		1		3	18		1			3										
新城	2	2			1			1		2																

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2021年36週(2021年9月6日～2021年9月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) ～ 新型インフル	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	31	9	102	207	3	3	0	29	111	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月		8								1										
～12ヶ月		5			10				4	5										
0歳																				
1歳		8	5	5	27		1	16	26											
2歳		7	3	4	38		2	7	37											
3歳		2		7	20			2	12	2										
4歳			1	13	17				15											
5歳		1		4	5				8											
6歳				11	7	1			5											
7歳				6	7				1											
8歳				7	8				1	2										
9歳				8	8															
5歳～9歳																				
10歳～14歳				25	31	2														
15歳～19歳				2	5							1								
20歳～				10	24								1							
20歳～29歳																				
30歳～39歳																				
40歳～49歳												1								
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2021年36週(9月6日～9月12日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2021年36週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

